

令和7年度 公民館事業評価

☆弥富公民館 公民館運営審議委員意見

事例発表：くらしの講座 太巻き寿司づくり

ジャンル：成人教育

委員①	
総合評価	A

委員②	
総合評価	A
・市民に関心の高い企画であると感じる。 ・参加人数を増やしてはどうか。	

委員③	
総合評価	B
地域ならではの授業展開であり、郷土の文化を継承していく観点からも、継続していきたい事業である。事業の効率性の観点から、受講者人数や開催日数の検討は必要かと思われる。	

委員④	
総合評価	A
参加希望者も多く、参加した人から満足したという感想がほとんどであり、成果があったと思います。家庭で太巻き寿司を作る機会はないと思われるので、古き風習に触れる時間になったことだと思います。	

委員⑤	
総合評価	A

委員⑥		千葉の郷土料理の一つである太巻きずしづくりは、多くの希望者が参加したいと希望していると思います。材料の高騰が課題となるようですが、今後も続けていただきたいと思います。また可能な限り日程を幅広く組んでいただき、参加の機会を得られますようお願いしております。
総合評価	A	

委員⑦		和田公民館同様、過去にも開催実績のあり、郷土に伝わる田舎寿司の実践講座です。人口減少が著しい南部地区にあって、後世に引き継ぎたい食文化です。少ない参加者数が気になりますが、成人だけでなく、子どもたちも参加できる日程で開催するの一手でないでしょうか。講師がご高齢とのこと、新たな講師開拓も公民館の重要な役割と考えます。
総合評価	A	

委員⑧		<ul style="list-style-type: none"> ・郷土料理の定番、太巻き寿司は、弥富地区では高齢者はほとんどの方ができます。今回の講師はベテランですから、無駄なく作業が進められたことと思います。 ・参加者をあえて少なくされたのでしょうか。調理台はありますから、今回はもう少し増やして、申し込みされた方が参加できるような対応が期待されます。講師の手伝いをする人はいます。 ・物価高で材料費の高騰が、開催者の頭の痛いところだと思います。
総合評価	A	

委員⑨		特にありません
総合評価	A	

委員⑩		<p>少人数で参加者はわかりやすかったでしょう。</p> <p>趣旨に千葉の郷土料理や郷土の風習に理解と関心深める。とありますが、多くの方に体験をしていただく工夫が見えませんでした。</p> <p>講師やそれを支える助手の育成も課題に感じます。</p>
総合評価	B	

委員⑪		<p>定員の3倍を超えたことから、地域のニーズに合ったテーマだったと思います。設備・講師等により限度があると思うが応募者全員が参加できる工夫をしてください。</p> <p>参加費の関係で材料の調達に苦労されたようですが、物価高の中、参加者に説明できれば納得されると思う。</p> <p>成人、特に女性対象にしたテーマは平日が良いですね。</p> <p>親子での参加を勧誘して、地域のニーズのある事業を期待。</p>
総合評価	A	

委員⑫		総合評価	C	<p>「伝承食文化」云々は同じ事業を実施した和田公民館で述べたとおりだが、佐倉市域でも南部に位置する和田・弥富地区なので、最盛地域に隣接しているとして寛容に考えたい。但し弥富公民館の場合は対象を単純「成人」としている点と募集・参加人員が少なすぎる点に於いて、公民館実施に値すると評価するのは難しい。対象者については例えば学生・家庭人・リタイア層等に分けて検討する位はして欲しい。更に実施方法を親子にして「初回は主催者が親に教授・二回目にその親が子に教える」等の複層化や学校に出向いて児童に学校授業の一コマとして実施する出張講座等。講座計画に於いては計画性と目的に広がりや重層性を持たせて考えて欲しい。勿論、本事業に関しても回数・受講者数が少なすぎる。</p>

委員⑬		総合評価	B	<p>太巻き祭り寿司（まつりずし）は上総地方の郷土料理ですが、今では千葉県全体に広がっています。伝承された食文化を学ぶことは大変意義のある事業だと思います。17名の応募がありながら、5名しか参加できなかった点は残念です。</p>

委員⑭		総合評価	A	<p>公式LINEやポスターなど多角的な募集方法により、定員に対して適切な集客ができており、公平性も十分に確保されている。「家でも子どもと作りたい」という参加者の声からは、講座の成果が家庭内へ波及している様子が伺え、食育の観点からも効果が高い。講師の急な体調不良にも柔軟に対応できる協力体制が構築されている点は、他事業のモデルケースともなり得る。今後も、和気あいあいとした地域コミュニティの醸成の場として本講座が発展することを期待する。</p>

委員⑮		総合評価	A	<p>こちらの公民館でも千葉の郷土料理を代表する「太巻き寿司」の取り組みに素晴らしい講座だと思いました。材料の高騰や助手をつける点など、これからの課題として、対策を考えていただきたいと思います。</p>